

日本労働年鑑 第53集 1983年版
The Labour Year Book of Japan 1983

第一部 労働者状態

I 労働人口の構成

4 労働者の部門別構成

5 教育労働者

文部省『文部統計要覧 昭和五六年版』(一九八一年八月刊)によると、全国の大学以下専修・各種学校をふくむ教職員総数(本務者のみ)は約一七〇万人、そのうち教員一二六万七〇四四人、職員(常勤的非常勤勤務者をふくむ)四三万六三八三人でそれぞれ学校種類別にみると第9表のとおりである。以上の本務者のほか、兼務者が教員では二五万二二二八八人となっている。

【参考資料】(1)総理府統計局『昭和五六年事業所統計調査(速報)——結果の概要』八二年三月刊、(2)同『昭和五三年事業所統計調査報告 第五卷解説編』七八年三月刊、(3)同『昭和五五年国勢調査、一%抽出速報集計結果』八一年三月刊、(4)東京都立労働科学研究所『第三次産業における就業構造——労働市場調査研究 No.2』八一年三月、(5)鷺谷徹・高橋裕吉『サービス産業労働問題』八二年三月、労研出版部刊、(6)都留重人『第三次産業と経済成長』(『経済研究』一一二)六五年、(7)杉岡碩夫『第三次産業』日本評論社、七〇年、(8)飯盛信夫『生産的労働と第三次産業』青木書店、八〇年、(9)亀山直幸・横山徹『サービス産業』東洋経済新報社、八〇年、(10)木村吾郎『現代日本のサービス業』新評論社、八一年、(11)川口清史「// 新中間層化 // と現代の階級・階層」(『経済』二〇七、八一年七月号)。

日本労働年鑑 第53集 1983年版

発行 1982年11月30日

編著 法政大学大原社会問題研究所

発行所 労働旬報社

2001年9月4日公開開始

■ ←前のページ 日本労働年鑑 1983年版(第53集)【目次】 次のページ → ■
日本労働年鑑【総合案内】

法政大学大原社会問題研究所(<http://oisr.org>)